

教育者から見た家族帯同・海外赴任の教育問題

～ インド, シンガポール, 米国での実例 ～

家族帯同者の初めての海外赴任は、不安なことも多いと思います。中でも一番の心配事は、お子様の教育ではないでしょうか。特に現地校に通学する子どもたちは、自分の意思に関係なく、ある日突然、言葉の通じない学校生活が始まります。

インター校と補習校の二言語で学ぶ子どもたちの教育ストレスは大変です。英語漬けの毎日、補習校の宿題に追われる「魔の金曜日」、英会話力の差による人間関係の難しさなど、子どもたちは保護者が思う以上に疲れています。

日本人学校に通学する子どもたちや、海外生活に慣れていない母親も同じで、日本のように自由に行動できない制限された生活のストレスから、現地に適応できないことも少なくありません。しかも赴任先では、日本のように教育について相談できる機関も多くありません。従って**企業関係者、赴任予定者で学齢のお子様をお持ちの方には、是非とも聞いて頂きたいセミナーです。**

開催日時	2024年8月2日(金) 13:30 ~ 15:30 (受付開始 13:00 ~)
会場	あいち国際ビジネス支援センターセミナールーム 名古屋市中村区名駅 4-4-38 愛知県産業労働センター(ウインクあいち)18階 アクセス: http://www.winc-aichi.jp/access/
講師	吉本 卓(よしもと たかし) 氏 文科省派遣教員として、ワシントンDC補習授業校(校長補佐)・シンガポール日本人学校チャンギ校(校長)・チェンナイ準全日制補習授業校(校長)での勤務経験があり、在外教育施設運営マニュアル編集委員(文科省)も担当した。
内容	在外教育施設の概略を説明し、帯同するお子様の教育課題を紹介します。 特に、現地校(インター校)と補習校に通学予定のご家庭には、「二言語で学ぶ子どもたち」の大変な学習量と教育ストレスなどを紹介し、保護者の教育についての考え方、ご家庭での赴任前準備などについて助言します。 また、受講者が不安に思っていることなどを聞かせていただき、それに回答させていただく時間も設定したいと考えています。
参加費	無料
定員	50名
主催	(一社)海外事業支援センター(OBAC)
共催	愛知県、(公財)あいち産業振興機構
後援	日本貿易振興機構(ジェトロ)名古屋貿易情報センター、名古屋商工会議所、愛知県経営者協会
申込方法	開講日の2日前までに、ウェブサイト: http://obac-nagoya.com/ からお申込ください。下の参加申込書にて、FAXでお申し込みいただくこともできます。
問合せ先	(一社)海外事業支援センター(OBAC) Tel: 052-700-0479 Fax: 052-308-3213 Eメール: info@obac-nagoya.com

……参加申込書(切り取らずにお送りください。ファックス送信先 052-308-3213)……

会社名			
業種	<input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 卸売業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 小売業 <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> その他()		
住所	〒		
フリガナ 参加者氏名	所属		
	役職		
Tel		Fax	
Eメールアドレス			

※お預かりした個人情報は適切に管理し本セミナーの運営に利用するほか、主催者が実施するセミナー等の案内に使用させていただく場合があります。